

北野工房のまちのあり方検討に関するサウンディング型市場調査

		コンセプトについて		土地・建物の利用計画について			事業方式について	その他
	応募者が提案する施設のコンセプト	現在のコンセプト 「神戸ブランドに出逢う体験型工房」 についての意見	地域との交流・連携についての意見	土地・建物の利用方法（導入機能・施設等）	提供するサービスのイメージ	改修計画	事業方式	
A社	現在のコンセプトに加え、時代の移り変わりに合わせた「神戸ブランド」を地域と一緒に作っていく	北野工房の歴史を大切にしつつ、地域住民や観光客とも一緒に、常に新しい「神戸ブランド」を作り続ける	・小学校の「神戸北野の記憶」を大切にしながら「学びの場」の文脈を継承 ・北野エリアの特色（雑居地文化、宗教文化、山の文化）・立地の活用 ・阪神淡路大震災の経験を継承	【土地】 ・変更なし 【建物】 ・現状のテナント ・神戸市総合インフォメーションセンター機能の移設	・海と山を繋ぐハブ的機能 ・文化ステーション機能 ・北野エリアのパネルマップ導入 ・震災経験の継承・展示 ・大学生が活躍できる場の提供 ・現在の体験工房の継続	【土地】 ・なし 【建物】 ・なし	指定管理	
B社	地域住民と観光客のふれあいと賑わいの創出	観光客だけでなく地域の人も集えるような施設へ	・さまざまな基地・拠点となり、地域の人をはじめ日常的に誰もが使いやすい場所へ ・カルチャースクールやイベント等の地域の人の施設利用 ・マルシェ等の観光客と住民の交流の場づくり	【土地】 ・駐車場 ・西側の建物に隣接した部分にイベントマルシェを設置 【建物】 ・食に関するスペースやテナント ・工房 ・コワーキングスペース ・レンタルスペース	・明るくオープンな空間づくり（施設美化） ・あらゆるものの「基地・拠点」としての機能（ICTも活用） ・物販・飲食サービス ・神戸地産のセレクトショップ ・人材育成 ・体験工房のイベント化	【土地】 ・一部整備（マルシェ設置） 【建物】 ・壁の一部撤去、キッチン導入、設備更新、電気工事、破損部分の修繕	マスターリース方式	営業時間延長
C社	エディブルシティパーク	開設から20年が経ち、考え方や時代が変化している今、大きくリニューアルするタイミング。神戸を象徴する発信拠点へ	・カルチャースクールやイベント等の地域の人の施設利用 ・地域交流イベントの定期開催 ・マルシェ等の観光客と住民の交流の場づくり ・地域福祉センターや学童保育等の設置・移設の可能性を検討	【土地】 ・芝生公園 ・一般駐車場（観光バス駐車場廃止） ・建築物2棟の建設（1棟はプレハブ） ・シティループ停留所廃止 【建物】 ・食に関するスペースやテナント ・地域向けの活動場所 ・アトリエ、オフィス ・レンタルスペース	・公園整備を前提とした施設運営 ・食を中心とした事業展開 ・フロア毎に対象を分けて平面的に賑わう空間づくり ・目的をもって訪れる人向けのテナント構成	【土地】 ・全体整備（駐車場エリア移設、中央部分の公園化、建築物（2棟）） 【建物】 ・壁の一部撤去、設備更新	マスターリース方式	
D社	KOBE CRAFT KITCHEN (神戸発の新たなブランドを共創する体験型インキュベーション)	観光客だけでなく、地元客に愛される特別な価値あるブランド・サービスを提供することで観光資源としての活用価値の高い施設へ	5つのテーマを通じた地域との連携を検討 ①食材の直売やフードコートなど食 ②北野の立地を活かした多国籍なコミュニティ ③若手事業者の起業支援 ④女性コミュニティ支援 ⑤魅力ある近隣店舗等のハブ的役割	【土地】 ・敷地周辺の緑地化 ・中庭（駐車場の一部を改修） 【建物】 ・食に関するスペースやテナント ・工房 ・レンタルスペース	・施設のリブランディング ・食をテーマにしたコンテンツ展開 ・地域の人が日常的に利用しやすい構成 ・起業支援（体験型インキュベーション） ・中庭の有効活用	【土地】 ・一部整備（中央部の中庭化、周辺の緑地化） 【建物】 ・壁の一部撤去、設備更新	未定	
E社	体験型施設は維持しつつ、新しい映像拠点や音楽及び文化の発信基地として活用していく	時代の変化に合わせて体験内容を変化。観光客だけでなく、地域の老若男女にも愛される、北野の魅力を活かした施設へ	・北野の教育施設の多さを活かした地域の若者や子供の教育、体験の場 ・地域の人と共に作り上げる	【土地】 ・観光バス駐車場 【建物】 ・音楽ホール ・イベントスペース ・シェアキッチン ・新しい映像拠点や音楽・文化の発信基地 ・コミュニティの交流拠点	・北野ブランドの活用 ・色んなものではなく、何かに特化した魅力発信 ・学びの場（子供、親子、若者など） ・コミュニティの交流拠点	【土地】 ・なし 【建物】 ・キッチン導入	マスターリース方式	
F社	ガーデンスクール北野 （「食の創造」「地域連携」「ガーデン」の3つの視点でリブランディング）	食を創造するクラフトにフォーカス。従来型の観光施設から、観光の目的地となる施設へ	・クラフト体験機能の継続検討 ・住民の買い物ニーズに応えた店舗 ・地域イベントへの協力	【土地】 ・ハーブガーデン ・敷地周囲の緑化 ・北側歩道への開放 【建物】 ・地域の人も集い、観光客にも開かれた場所 ・歴史を大切にしながらも、人が成長できる場所 ・多くの人に歴史ある建物に触れてもらえる場所 ・警備員詰所の撤去	・ライフスタイル体験 ・平日集客の強化 ・目的地にしてみらえる施設化 ・飲食を中心としたクラフトの現場体験	【土地】 ・一部整備（ハーブガーデン、周辺の緑地化、北側歩道への開放） 【建物】 ・入口改修、壁の一部撤去（東西開放含む）、キッチン導入、給排水工事、設備更新、警備員詰所の撤去	マスターリース方式	